

1学期を振り返って

●本日、第1学期の終業式を行いました。昨年度のように長い臨時休校などはありませんでしたが、例年行っていた行事や教育活動を中止・延期したり、その内容を変更したりすることは避けられませんでした。

●それでも、昨年度はできなかった家庭訪問や2度にわたる授業参観・学年懇談会等を実施することができました。阿蘇郡市中体連大会も実施されました。



●1学期の中でも大きな学校行事である体育大会は、当時のコロナ感染状況や天候によって難しい判断を迫られました。2日にわたる開催となりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、そして生徒の頑張りがあったことで最後まで行うことができました。



●生徒たちも、様々な活動が制約される状況にも柔軟に対応し、その時その時でできることに取り組んでいました。たとえ周りの状況が変化してもそれにしなやかに対応できる力は、これからの時代に一層求められると考えます。



●体験学習に取り組む機会も思うように設定できなかった1学期でしたが、それでも村内外から様々なゲストをお招きして、講話を聴く学習に積極的に取り組みました。



●「多様な性と個人の尊厳」、「戦争体験者に学ぶ平和の尊さ」、「共生の教育・障がい者差別について」、「SNSによるいじめ問題」と、4回にわたってゲストの方からお話を聴いたことは、生徒の視野や見識を広げるきっかけになると考えます。



(右上へ続く)

- 新しい取組を始めた学期でもありました。
- 大人数が集まることができない場合での「リモート会議」もその1つです。生徒総会や郡市中体連選手推戴式もリモートで行い、その活用にも慣れてきました。
- 1人1台のタブレットパソコンを活用した授業や家庭への持ち帰りも開始しています。
- 世の中の新しい動きを見通して対応すること、その一方で、これまで大切にされてきたものを尊重していくことのバランスを見極めながら、これからの教育活動に取り組んでいきたいと考えます。

ランチルームの改修

●西中伝統の施設「ランチルーム」の全面改築工事が始まります。現在のランチルームが完成したのは、今から41年前の昭和55年。本校ランチルームでの給食を経験された保護者の方もいらっしゃるかと思います。そのランチルームも老朽化が進み、より安全で快適な施設へとリニューアルされることになりました。工事期間は、来年度10～11月までの予定です。

●2学期も給食は実施されますが、各学級で配膳されるようになります。工事の関係で、体育館北側駐車場の利用も当分の間、制限されますので、お知らせしておきます。



高校入試と卒業式の日程が早まります

●例年は、3月第2週あたりに実施される公立高校後期選抜が2/24(木)、25(金)に、公立高合格発表が3/7(月)と、大幅な日程変更が県から発表されました。コロナに対応した追試験と二次募集の日程が設定されたためです。

●それに伴い村教委により、卒業式が1週間早い3/5(土)に実施予定と示されました。3年生の春休みが1週間長くなります。

●公立前期選抜や私立高校の奨学・専願・特待入試等も1週間ほど早まります。入試までの授業時数を確保するために、3年生は8/23(月)、24(火)の午前中に登校日が設けられます。

(全体の始業式は8/25(水)です。)